

江戸取図書館だより

2024.3月 第6号

新着図書の紹介

年が明け2か月が過ぎ、今年度も残り少なくなってきました。

1月、2月、3月は「一月往ぬる二月逃げる三月去る」と言われています。意味は「正月から三月までは行事が多く、またたく間に過ぎてしまうことを、語呂を合わせておもしろくいったもの」（故事・俗信ことわざ大辞典（388.8 K）より。図書館に所蔵あります）とあるように、あっという間に過ぎてしまいますね。

さて、図書館では今年度最後の新着図書が入荷されています。

年度末が近づき、なんとなく気持ちが落ち着かない…という方は図書館で本を読みながら気持ちをリセットしたり、図書館からの景色を眺めつつリラックスしてみてもはいかがでしょうか。

では、新着図書の紹介です。



新着図書紹介

★0類★（総記）



★1類★（哲学）



★2類★（歴史）



★生徒リクエスト★



今年度もたくさんのリクエストをしてくれて、ありがとうございました。
みんなにすすめたい本がありましたら、リクエストしてください。お待ちしております。

図書館よりお知らせ

📖 今年度の最終返却期限は3/5（火）です 📖

年度末が近づいてきました。
図書館では本の最終返却期限を3/5（火）としています。現在本を借りている人は3/5（火）までに返却してください。



📖 地元ゆかりの作品を読んでみよう！ 📖

茨城、千葉、埼玉出身の作家の作品や、茨城、千葉、埼玉の地域が登場してくる作品を特集しています。もしかしたら作中に自分の近所やなじみのある場所が出てくるかも？

司書はよく知っている場所が作中に出てきたりすると、とても嬉しくなります。
気になった方は手に取ってみてください。



📖 悩みごと、ありますか？ 📖

大きいものから小さいものまで悩みはつきませんよね。
友達や家族に話してスッキリできればいいけれど、ついひとりで考えてモヤモヤしたり…。

そんないろんな悩み、本の中に解決策があるかもしれません。悩みはないぞ！という方も、これから自分の背中を押してくれるような言葉や文章に出会えるかもしれません。

気軽にページをめくってみてください。